

校報

不動

創立 149 周年



矢巾町立不動小学校
令和4年12月12日
第10号
(文責：鷹背)



寒さに負けるな！元気な不動っ子



12月に入り矢巾町もいよいよ本格的な冬に突入しました。不動小学校の校庭も一面雪に覆われてしまいましたが、子どもたちはみんな元気いっぱい。早速外に出て、今年初めての雪遊びを楽しんでいました。いっぱい遊んで病気に負けない丈夫な体を作ってほしいと思います。



上級生から下級生へ

今年はコロナの影響で残念ながら発表することができませんでしたが、不動小学校の伝統として引き継いで行くために、「鼓笛」と「さんさ踊り」の引き継ぎ練習を行っています。鼓笛の楽器演奏は、6年生が5年生へ、さんさ踊りの笛と太鼓の演奏は、5年生が4年生に教えています。どの子もみんな優しく丁寧に教えていて、下級生もどんどん上達しています。

来年度は、
「さんさ踊り」は運動会、
「鼓笛演奏」は150周年記念式典での演奏を
予定しています。

来年こそは、保護者の皆様の前で発表できるように
なることを願っています。



不動っ子の集い

12月8日(木)に不動っ子の集い実行委員会が開催されました。各地区から公民館長・子供会育成会長・教育振興運動推進協力員・PTA 地区委員長・PTA 常任委員の方々及び、PTA 会長・PTA 副会長・校長・副校長が参加し、今後の不動っ子の集いの方向性について話し合いました。

「不動っ子の集い」は、平成元年度から脈々と引き継がれてきた伝統ある地区の行事であり、教育振興運動の柱でもあります。しかしながら、ここ3年間は、コロナウイルスの広がりにより中止となっており、子どもたちの中での引き継ぎが難しくなっている地区も出てきています。また、児童数の減少により参加することが不可能になっている地区もあります。

そこで、この伝統ある行事を今後も継続していくために、次のような改善をしていくということで概ねまとまりました。

- 「不動っ子の集い」に不動の郷土芸能保存会に参加していただき児童全員で鑑賞する。
- 地区ごとに「不動っ子の集い」への出演を検討し、希望した地区が発表する。
- 自分の地区以外の発表に参加することも可能とする。
- 小学校からは、4～6年生の鼓笛を発表する。

*来年度、各地区に出演の意思確認を行います。各地区でご検討いただければと思います。

みんなを非行や犯罪から守る「見守りじぞう」



紫波地区少年警察ボランティア協会の方々から「見守りじぞう」をいただきました。

いやなことがあったとき、おこりたくなったりときには、おじぞう様にふれて優しい気持ちになってほしいという願いが込められています。

12月9日(金)の贈呈式には、紫波警察署長も駆けつけてくださいました。



歯の健康に関する図画コンクール

歯の健康に関する図画コンクールで入賞した皆さんを紹介します。

○地区会長賞

2年 中軽米 隼之介 さん

○優秀賞

1年 工藤 智菜 さん

1年 藤原 ゆず花 さん

1年 山崎 華 さん

2年 天野 敢太 さん

2年 木村 栞 さん

おめでとうございます。